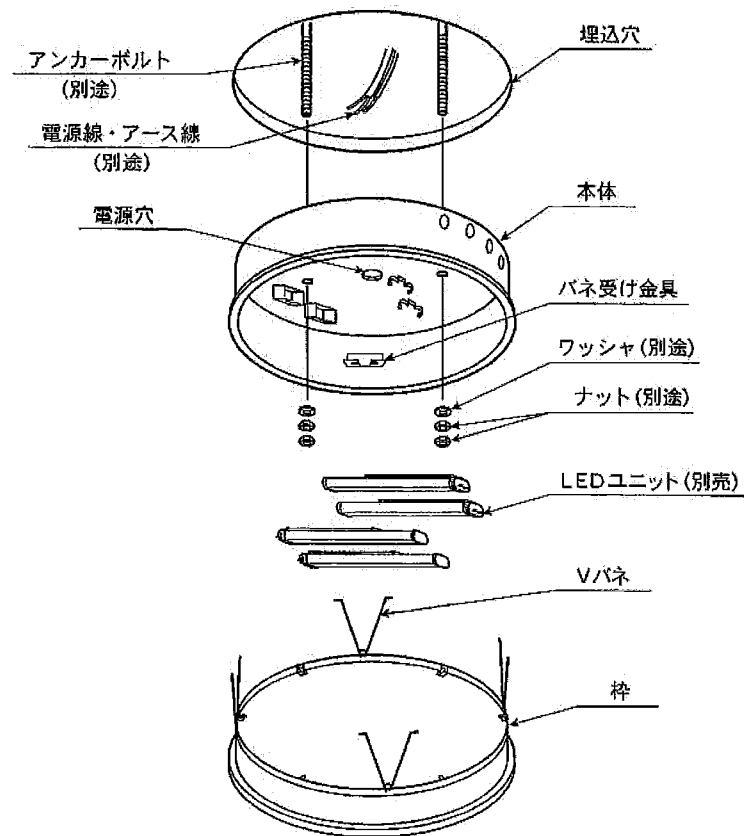


# LEDZ.

【型番】 ERK9045W、ERK9850W、ERK9859W、  
ERK9048W、ERK9049W、

## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です。



## ◆適合LEDユニット (別売)

品番	LEDユニット	カラー・色温度
ERK9045W	RAD-415NB	昼白色タイプ(5000K)
ERK9859W	RAD-415WB	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)
ERK9048W	RAD-415WNB	温白色タイプ(3500K)
ERK9850W	RAD-416NB	昼白色タイプ(5000K)
ERK9049W	RAD-416WB	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)
	RAD-416WNB	温白色タイプ(3500K)

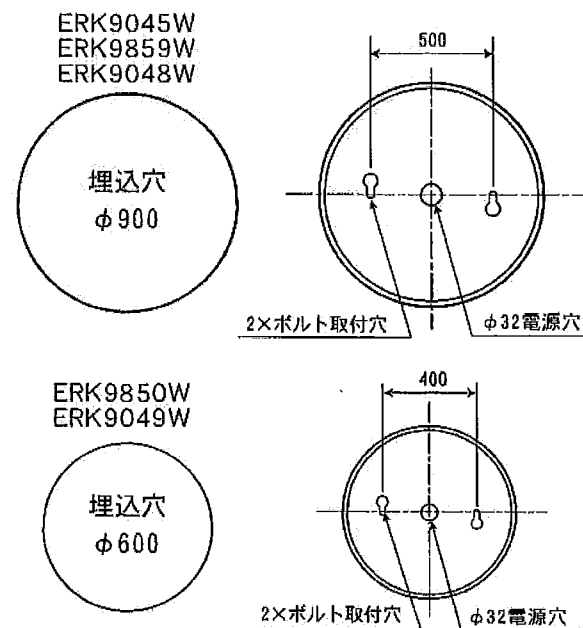
品番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK9045W	AC100V/ 200V	50Hz/ 60Hz	100V	792mA	78.4W
ERK9859W			200V	390mA	76.4W
ERK9048W	AC100V/ 200V	50Hz/ 60Hz	100V	596mA	59.2W
ERK9850W			200V	296mA	57.6W

- ⚠ 適合LEDユニット以外のランプは絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。
- ⚠ LEDユニット交換の時は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ⚠ 3年以上お使いいただいた器具配線は、安全の為1年ごとに点検し、異常があれば交換してください。

## ◆LED光源について

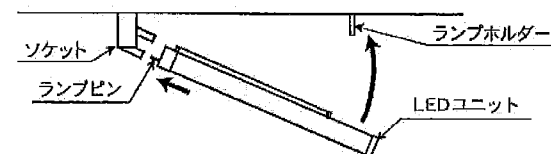
- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。
- ・適合LEDユニットは、調光できません。
- ・適合LEDユニットには、安全回路が内蔵されています。LEDユニットの異常温度上昇時には消灯します。
- ・LEDユニットの特性上、蛍光灯ランプより点灯イメージが強く出ます。あらかじめご了承ください。

## ◆取付寸法

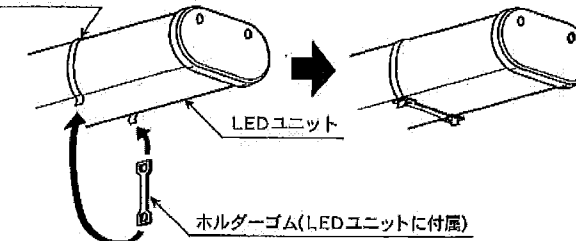


## ◆LEDユニット取付方法

- ランプピンを下方よりソケットに確実に差し込み、上方に押し上げて、ランプホルダーにはめ込んでください。(適合ソケットはLED専用になります。)



- ホルダーゴムをランプホルダーに取付けてください。



- ⚠ 接続不完全な場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
- ⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。
- ⚠ LEDユニットがしっかり固定されているか確認してください。落下の原因となります。

## ◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
- ⚠ 感電の原因となります。

### ■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

- 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

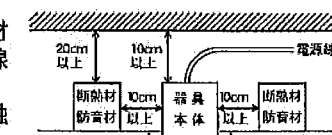
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

2. あらかじめ指定の取付寸法で埋込穴をあけて、アンカーボルトを設置してください。
  3. 電源線及びアース線を器具内に引き込んでください。
  4. あらかじめ取付寸法の間隔で埋めておいたアンカーボルトに六角ナットと平座金で器具を確実にとりつけてください。
- 器具を取付けるとき、六角ナットを締めすぎますと器具が変形する場合がありますので、器具の枠部が天井面になじんだところで締め付けをおやめください。

A寸法は、25mmを越えないようにしてください。

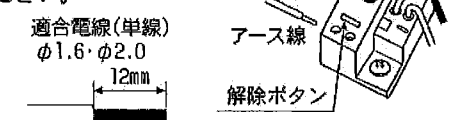
### ●断熱材・防音材の施工法

- ・住宅の断熱施工天井ではご使用できません。
- ・住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合は、下記のように施工してください。
- ・電気配線は断熱材防音材の上側にくるように配線してください。
- ・器具本体に電源線を接触させないでください。



⚠ 取付部の強度が不十分な場合は器具落下の原因となります。

5. 電源線・アース線を端子台に接続してください。電源線・アース線はストリップゲージに合わせて指定の寸法でむいてください。



6. 電源線・アース線を確実に奥まで差し込んでください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

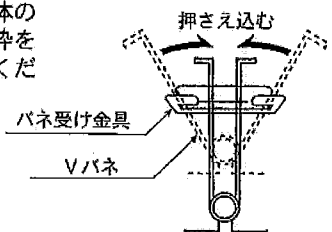
7. 送り配線は照明器具専用です。(送り容量15A以下) はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜いてください。

⚠ 容量をこえると過熱による火災の原因となります。

8. アース端子にD種接地工事を行ってください。
9. LEDユニットをソケットに確実に取付けてください。(LEDユニット取付方法参照。)

⚠ 点灯中や消灯直後にLEDユニットを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯20分後にしてください。

10. 枠のVバネを押さえて本体のバネ受け金具に挿入し、枠を押し上げ本体に取付けてください。



⚠ Vバネを強くはじくと枠やアクリル板の破損の原因となります。

⚠ 取付に不備があると、部品落下の原因となります。